

哲學研究

第四十五卷 第十册

第五百二十八號

昭和四十九年九月三十日發行

探求とロゴス……………水垣涉

アリストテレスの……………淺野英

シュロギスモス體系……………檜

——最近の諸研究によって——

浪漫主義美學についての一考察……………林恒道

——その神話解釋の問題をめぐって——

書評 R. E. Allen: *Plato's Euthyphro*

and the Earlier Theory of

Forms……………田中邦夫

京都大學文學部内

京都哲學會

京都哲學會規約

- 一、本會は廣義における哲學の研究とその普及を圖ることを目的とする
- 一、右の目的のために左の事業を行う
- (一) 會誌「哲學研究」を發行する
- (二) 毎年公開講演會を開く
- (三) 隨時研究會を開く
- 一、本會の事業を遂行するために委員若干名をおく
委員は京都大學文學部哲學科教官及び委員會において推薦したものに委嘱する
- 一、本會に賛助員若干名をおく 賛助員は會員の中から委員會が推薦する
- 一、本會は會員組織とし會員には資格の制限を設けな
い 學校・圖書館・其他の團體は團體の名を以て入會することができる
- 一、會員は會費として年二、〇〇〇圓（會誌五冊分を含む）を前納する
- 一、會員は會誌の配布を受け會誌に豫告する諸種の行事に出席することができる
- 一、本會は事務所を京都大學文學部内におく
- 一、規約の改正は委員會の決定による

京都哲學會役員

委員

池田義祐	柿崎祐一	梶山好雄	木會好能	清水善三	武内義範	田中進	辻村公一	中久郎	西谷裕作	服部正明	藤澤令夫	武藤一雄	本吉良治	森口美都男	山田晶	湯淺幸孫	吉岡健二郎
------	------	------	------	------	------	-----	------	-----	------	------	------	------	------	-------	-----	------	-------

会
告

京都哲学会公開講演会予告

日時 十一月二日(土) 午後一時半

会場 京都大学文学部第七講義室

一、哲学者の神(仮題) …………… 京都大学助教授 西谷裕作

一、ハイデッガーにおける時の問題 …… 関西大学教授 東 專一郎

——「有と時」と「時と有」——

※ 右終了後楽友会館にて懇談晚餐会を開きます(会費 約千五百円)。

※ 所属機関長宛出張許可依頼状御入用の方は京大文学部社会学研究室までお申出下さい。

昭和四十九年九月

京 都 哲 学 会

- (12) Ebd., S. 241—242, 125.
- (13) Ebd., S. 129—136.
- (14) Ebd., S. 136—138.
- (15) Vgl. Strich, F., S. 132—142.
- (16) Heller, J., *Solgers Philosophie der ironischen Dialektik*, S. 207.

(了)

(筆者 帝塚山学院大学〔美学〕助教授)

次号論文予告

- 科學における相對主義と……クルト・ヒュブナー
進歩の問題について……神野 慧一郎 譯
——亡きイムレ・ラカトスを念頭に——
- カントに於ける様相の問題(一)……有 福 孝 岳
——餘語、東洋的反省——
- カントにおける認識の客観性……土 屋 盛 茂
- 「歴史の説明」について……丸 山 高 司

前号目次

- 機能分析の方法………中 久 郎
——デニルケーム理論の問題——
- 宗教的死と愛(三)………石 井 誠 士
——キェルケゴールを通して——
- ヒュームの哲學(一)………木 曾 好 能
——その因果論——
- デカルトに於ける「直観」………山 田 弘 明

會 告

一、本會は會員組織とし會員には資格の制限を設けません、入會希望の方は京都市左京區吉田京大學文學部内京都哲學會（振替口座京都四〇三九番 京都哲學會）宛に規定の會費（年二、〇〇〇圓）をお拂込下さい

又會員への會誌送付、バックナンバー購入及び發賣に關する一切は東京都千代田區一番町一七番地創文社（振替口座東京九二四七二番）宛に願います

一、會員の轉居・入退會の事務及び編輯事務の一切は京都哲學會宛に御通知下さい

一、本誌の編輯に關する通信・新刊書・寄贈雜誌等は本會宛にお送り下さい

京 都 哲 學 會

京都市左京區吉田
京都大學文學部内

昭和四十九年九月二十五日印刷
昭和四十九年九月三十日發行

編輯兼 京 都 哲 學 會
發行人 京 都 大 學 文 學 部 内

編輯代表 田 中 進

賣捌所 株式 創 文 社

久 保 井 理 津 男

東京千代田區一番町一七番地
振替口座 東 京 九二四七二
電話東京二六三七一（代表）

印刷所 中 光 印 刷 所

東京都豊島區高田一―二一―四

註 文 規 定

一、會員以外の購讀者の御註文及び廣告掲載に關する件は「創文社」へ御申込下さい

一、本誌の御註文はすべて代金送料共（一部、定價四五〇圓、送料・四〇圓）前金にてお送り下さい

昭和四十九年九月二十五日発行

THE JOURNAL
OF
PHILOSOPHICAL STUDIES
THE TETSUGAKU KENKYU

Vol. XLV

September 1974

No. 10

The Quest (zētēsis) and the LogosWataru Mizugaki

Aristotle's Syllogistic Narahide Asano

Die Ästhetik der Romantik

und ihre Mythen-auffassung.....Tsunemichi Kambayashi

Book Review

R. E. Allen : *Plato's Euthyphro*

and the Earlier Theory of FormsKunio Tanaka

Published by

THE KYOTO PHILOSOPHICAL SOCIETY

(The Kyoto Tetsugaku-Kai)

Kyoto University

Kyoto Japan

定
價
四
五
〇
圓